

黎明

仙台市立錦ヶ丘中学校

第一学年 No. 7

臨時休業中の思い



前号からの続きです。

早く学校に行きたかったので、休校がのびるたびに泣いていました。でも父と母が留守番中も楽しめるようにおもちゃや毛糸などの材料を買ってきてくれたので、ひまではなかったです。外にでられないとストレスもたまって、最初のころはよくケンカしていましたが、毎日一緒に過ごす则ケンカも少なくなりました。悲しいことがたくさんあったので、後ろ向きにならないように、毎日「明日の楽しみなこと」をメモに書いて寝ていました。休校が伸びた日などは、ぼーっとしていることが多かったので、「楽しみなことメモ」は私にとって心の支えになっていました。親も「よくがんばっている」と毎日言ってくれたので、その言葉が励みになり、頑張ることができました。つらいことばかりだったけど、家族の大切さを改めて感じることができたのでよかったです。

小学校の最終月を充実させて、生活したかった。学校へ行って、友だちとたくさん話したかった。大切な友だちとたくさん遊びたかった。家での勉強はあまり集中できないので、学校でみんなと楽しみながら勉強を集中してやりたかった。

小学校生活で、悔いが残る終わり方だったから、しっかりと悔いのない生活で終わりたいかった。中学校生活が楽しみだったから、早く学校に行きたかった。卒業式をきちんとした状態でやりたかった。



早く学校が始まってほしいと、ずっと思っていました。友だちと会えないのもいやだし、勉強や部活が遅れるのもいやだと思いました。1度学校が始まるとなったのに、急に夜に明日から学校休業とテレビで見たときは、信じられませんでした。本当に子どもたちのことを考えているのか、分かりませんでした。すごくひどいと思いました。コロナのせいで、いやなことばかりなので、コロナが大嫌いになりました。早く普通の日常に戻ってほしいです。

2月下旬にいきなり休校になって、残り少なかった小学校生活もなくなってしまったので、少し悲しかったですが、この休業中でたくさんのことに挑戦できたし、たくさん勉強することができたので、マイナスをプラスにかえられたと思っています。こんなにも長い休みはなかったので、家族ともたくさん話せたし、いろいろな事にチャレンジできたと思っています。

最初は、臨時休業中はけっこう楽しかったです。ずっと家にいられて、YouTubeとかをたくさん見ていました。でも、1ヶ月の終わりあたりから、あまり楽しくなくなっていました。友だちと会えないし、家で勉強をしても、学校で勉強するのとは大違いで、早く部活の見学とかをしたかったし、先生や先輩の方と会ってみたいなと思っていました。学校に行けた時は、とてもうれしかったです。やっと友だちの顔を見られて、先生たちにも会えてとてもうれしかったです。



少し気分転換で「お出かけしたいな」とか「友だちと会って遊んだり、話したりしたいな」などの思いで家で過ごしていました。しかし、私の場合は、塾に通っていたので、オンラインで授業を受けていたから良かったけど、それがない人は、ストレスがたまるかもしれないと思い、心配になりました。親も「早く学校が始まらないかな」など、不安になっていたのも、私も「学校に行きたい」と思ったし、それに「夏休み減っちゃうのかな」と正直思いました。あとは、マスクしなければいけないということにも頭痛がするので、やりたくないという思いでいっぱいでした。早くコロナウィルスが収まれば良いなと臨時休業中でも今でも思います。

新入生を迎える会



先週19日（金）に、生徒会主催の新入生を迎える会が行われました。2，3年生の先輩方が、思考を凝らした内容で、「中学校の生徒会，専門委員会」や「中学校の制服の着こなし」などを紹介してくれました。部活動の紹介では、各部の部長さんたちが、部活動の内容を丁寧に説明してくれました。今週からいよいよ仮入部期間が始まります。しっかりと見学、体験をして3年間続けられる部活動を選んでほしいと思います。



会の様子



生徒会組織について
説明します



生徒会長からのあいさつ

各部の部長から

仮入部期間

6月22日（月）から29日（月）まで仮入部期間となります。
この期間は、1年生のみ16:45終了、17:00完全下校となります。下校時間が遅くなります。
体調を整えて参加してください。

